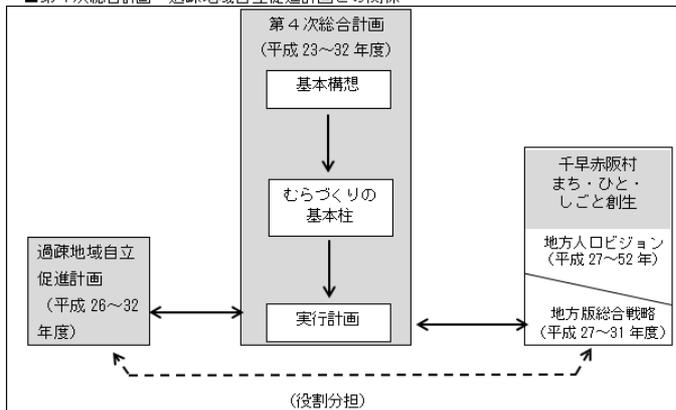


●第4次総合計画・過疎地域自立促進計画との関係

本総合戦略では、第4次千早赤阪村総合計画を踏まえ、その主旨に従って特に早期に施策展開を図るもの及び関連施策として重要なものを抽出設定します。また、現在「千早赤阪村過疎地域自立促進計画」（平成26～32年度）を策定し、事業を実施しているところですが、互いに適切な役割分担を行いながら進めます。

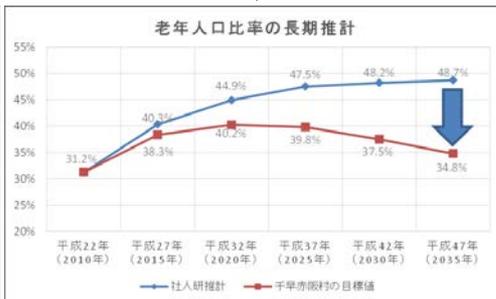
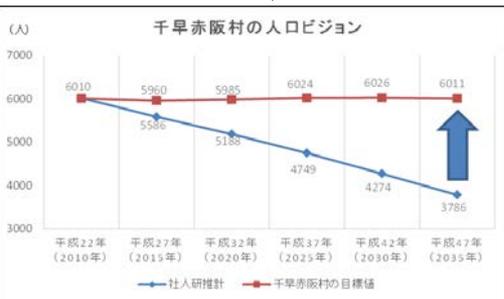
■第4次総合計画・過疎地域自立促進計画との関係



●人口に関する将来展望(千早赤阪村人口ビジョン)

将来人口：平成52（2040）年人口を約6,000人と展望
 老年人口比率：同年の老年人口比率を約30%と展望

- ①合計特殊出生率を平成32（2020）年までに1.80まで上昇させることを目指します。
- ②人口の流入促進と流出抑制を図り、社会動態の安定化を目指します。



— むらの将来像と基本目標 —

基本目標1

地域産業の活性化と雇用の場づくり

地方における安定した雇用に創出する

基本目標2

新住民の受け入れと企業誘致のむらづくり

地方への新しい人の流れをつくる

<第4次総合計画のむらの将来像>

みんなが集う みんなで育む
 みんなに優しい みんなを結ぶ
 ちはやあかさか
 ～夢を持って子育てができる 金剛山のむら～

若者が家庭を持ち家族が成長するむらづくり

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本目標3

地域が絆で繋がるふるさとづくり

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する

基本目標4

千早赤阪村 まち・ひと・しごとと創生総合戦略イメージ

1. 地域産業の活性化と雇用の場づくり 〈〈地方における安定した雇用を創出する〉〉

数値目標

■ 村内事業所雇用者数

⇒ 5年間で○人

■ 観光客来村数

⇒ 5年間で○人

A. 新たな産業育成



A. 地域産業の活性化(横断的取組み) B. 地域産業の競争力強化(分野別取組み)

B. 林業の活性化



B. 農業の活性化



B. 観光資源のシェイプアップと観光客の誘致



千早赤阪村

千早赤阪村 まち・ひと・しごとと創生総合戦略イメージ

2.新住民の受け入れと企業誘致のむらづくり <<地方への新しい人の流れをつくる>>

数値目標

- 転入者数
 ⇒ 5年間で○人
- 転出者数
 ⇒ 5年間で○人
- 誘致企業数
 ⇒ 5年間で○人

A. 移住環境整備



A. 移住環境整備



A. 地域おこしの促進



A. 地域おこしの促進

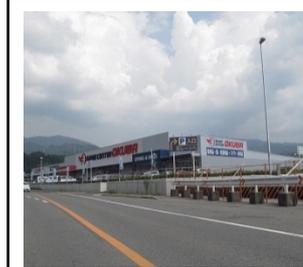


A:本村への移住促進 B:本村への企業誘致

B. 村外からの企業誘致



B. 村外からの企業誘致



千早赤阪村

千早赤阪村 まち・ひと・しごとと創生総合戦略イメージ

3.若者たちが家庭を持ち家族が成長するむらづくり <<若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる>>

数値目標

■村内出生数

⇒ 5年間で○人

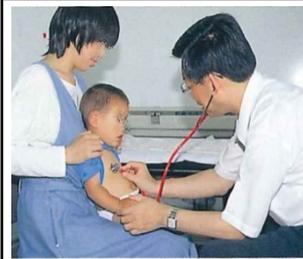
■園児・児童・生徒数

⇒ 5年間で○人

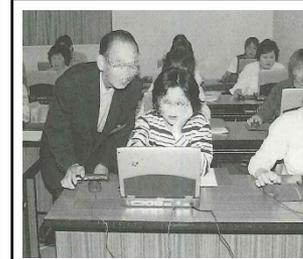
■婚姻届出数

5年間で○人

A. 出産支援の充実



A. 出産支援の充実



A: 妊娠・出産支援の充実

B: 子ども・子育て支援の充実

B. 子育て環境の充実



B. 子育て環境の充実



B. 学習環境の充実



B. 学習環境の充実



千早赤阪村

千早赤阪村 まち・ひと・しごとと創生総合戦略イメージ

4.地域が絆で繋がるふるさとづくり

<<時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する>>

数値目標

■バス利用者数

⇒ 5年間で○人

■イベント回数

⇒ 5年間で○人

A. 通勤・通学・買い物等利便性向上



B. 地域防災・防犯の推進



B. 地域防災・防犯の推進



A: 交通不便の解消 B: 安全・安心な防災むらづくり C: ふるさとづくりの活性化

C. 環境負荷の小さいエコなむらづくり



C. 地域文化の振興



千早赤阪村